

建設水道常任委員会及び予算審査特別委員会（第四分科会）

平成24年6月11日（月曜日）午前10時開会

出席委員（7名）

委員 長	岡 本 真 芳 君	副 委 員 長	岡 部 瑞 穂 君
委 員	大 野 恭 男 君	委 員	鈴 木 紀 君
委 員	高 久 好 一 君	委 員	人 見 菊 一 君
委 員	木 下 幸 英 君		

欠席委員（なし）

紹介議員（なし）

説明のための出席者

建設部長	薄 井 正 行 君	都市計画課長	若 目 田 好 一 君
都市計画課長 補 佐	大 西 悟 君	都市計画課 都市計画係 副 主 幹	平 石 敬 雄 君
都市計画課 都市計画係長	磯 真 君	都市計画課 開発指導係長	押 久 保 昭 君
都市整備課長	松 本 正 彦 君	都市整備課長 補 佐 兼 建築係長	久 留 生 利 美 君
都市整備課 都市整備係長	大 木 基 君	都市整備課 住宅係長	江 連 宣 仁 君
道路課長	高 久 敏 雄 君	道路課長 補 佐 兼 建設係長	芳 賀 良 輔 君
道路課長 管理係長	相 馬 勇 君	道路課長 維持係長	増 子 芳 典 君
道路課長 用地係長	波 多 腰 治 君	道路課長 道河川係長	佐 藤 正 規 君
建築指導課長 参事兼課長	唐 橋 孝 夫 君	建築指導課長 補 佐 兼 審査係長	中 村 誠 君
建築指導課長 指導係長	松 村 儀 久 君	上下水道部長	岡 崎 修 君
水道課長	須 藤 清 隆 君	水道課長補佐	秋 元 孝 夫 君
水道課長 総務係長	高 橋 力 君	水道課長 営業係長	高 野 彰 君
水道課長 建設係長	室 井 正 幸 君	水道課長 施設管理係長	君 島 隆 君

水道課 黒磯事業所長	川崎孝雄君	下水道課長	君島勝君
下水道課長 補佐兼下水道 建設係長	久利生元君	下水道課長 普及係長	稲垣昭三郎君
下水道課長 管理係長	伊藤吉之君	下水道課長 施設係長	峰岸紀夫君

出席議会議務局職員

書記 小磯孝洋君

議事日程

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 審査事項

〔上下水道部〕

・上下水道部長あいさつ

〔水道課〕

・その他

〔下水道課〕

予算審査

・議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)

・その他

〔建設部〕

・建設部長あいさつ

〔都市計画課〕

予算審査

・議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)

・その他

〔都市整備課〕

予算審査

・議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)

・その他

〔道路課〕

・職員紹介

・議案第65号 市道路線の認定について

予算審査

・議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)

・その他

〔建築指導課〕

・職員紹介

予算審査

・議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)

・その他

4. その他

5. 閉会

開会 午前10時00分

開会及び開議の宣告

岡本委員長 それでは、改めましておはようございます。本日招集となりました建設水道常任委員会にご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、定例会におきまして、当常任委員会に付託されました案件は、その他の案件たった1件であります。また、予算審査特別委員会に付託されました案件の中で、当分科会で審査いたします補正予算案件1件については、随時、予算審査特別委員会（第4分科会）に切りかえて審査を行います。

委員各位におかれましては、慎重なる審議とともに円滑なる進行へのご協力をお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

上下水道部の審査

岡本委員長 それでは、これより3審査事項、上下水道部の審査を行います。

初めに、上下水道部長のごあいさつをお願いいたします。

岡崎上下水道部長（挨拶。）

岡本委員長 ありがとうございます。

水道課の審査

岡本委員長 それでは、水道課の皆さん、大変ご苦労さまです。今回、水道課に付託されました案件はございませんでしたけれども、今年度最初の

常任委員会になりますので、上下水道部長のほうから、担当職員の紹介をお願いしたいと思います。

（水道課出席説明員自己紹介）

（その他の質問）

岡本委員長 暫時休憩とします。

休憩 午前10時09分

再開 午前10時10分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

そのほかありますでしょうか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 それでは、ないようですので、以上で水道課についての案件は終了いたします。

ご苦労さまでした。

それでは、ここで執行部入れかえのため暫時休憩といたします。

休憩 午前10時11分

再開 午前10時12分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開します。

下水道課の審査

岡本委員長 ただいまから下水道課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

では、上下水道部長のほうから、担当職員の紹介をお願いしたいと思います。

（下水道課出席説明員自己紹介）

岡本委員長 ありがとうございます。今年度も1年間どうぞよろしくをお願いします。

議案第59の説明、質疑、討論、
採決

岡本委員長 それでは、建設水道常任委員会を予算審査特別委員会（第4分科会）に切りかえます。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

君島下水道課長（議案第59号について説明）

岡本委員長 説明が終わりました。各委員からの質疑、ご意見をお受けいたします。

鈴木委員 1つだけ。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 確認なんですけれども、この5人槽7基、7人槽7基ということなんですけれども、この設定はどういった形で5人槽7基、7人槽が7基になったのか、説明をお願いしたい。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 いずれも過去3年間で市の単独の補助ということで、過去3年間のアップターの数字を一応見込みとしてアップターの数字で上げております。7基が一応、各5人槽の7基、7人槽が7基というのが過去3年間でアップターだったものですから、一応アップターといたしまして、見込みでございます。

岡本委員長 ほかにございませんか。

高久委員。

高久委員 最初の要求は796万ということになっていますよね、管工事。なぜこういう要求をしたのかということなんです。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 当初予算では、高久委員がおっしゃるとおり、5人槽が10基、それから7人槽が10基、トータルで七百九十何がしを要求いたしました。一応、当初予算の中の審査の際に、一応今回の市の単独補助については、全額一たんゼロにいたしまして、内容の精査をした上でということがございました。一応10基につきましては、今までアップター7基だったものですから、それに余裕を見まして10基で要求をしたんですけれども、一応、今回さらに細かい精査ということがございました、一応アップターの数字がマックスということで、いいんじゃないかということで一応7基を計上いたしました。

以上です。

岡本委員長 高久委員。

高久委員 例えば、そういうことで上限というか、今までの実績でそういう形にしたということなんです。途中で希望者がふえたという場合は、その後の補正とかそういうことで請求しているのかどうか、その辺を聞かせてもらいたい。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 一応、これは財政のほうと、またその都度、調整ということになります。基本的には補正でもって対応を一応お願いしたいというふうには考えております。足らなくなるないように一応調整をしていきたいと。

鈴木委員 委員長、1ついい。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 今の確認なんです。7基で終わっている。これ以上にあるのがあと3基、5基というふうな要望が出たときには、予算措置を今後もしていくというふうな考えていいわけですか。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 基本的には、一応そういう考えでいきたいと思っています。

岡本委員長 高久委員。

高久委員 今の続きになるんですが、そうした場合の対応というのは、どのくらいおくれるのかおくれるのか。希望者に待ってもらおうとか、そういう形になってしまわないのか。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 一応、浄化槽の設置整備の補助につきましては、トータルで国・県を見込んだトータルの基数がございまして、その中でやりくりできる間は、一応これ財源だけの話ですので、とりあえず予算上は総額でもっておりますので、一応今回のそういったことで単独費の分を補正いたしますが、総額では相当な基数が、300基近くありますので、その中で一応、対応が随時やっているとこのように考えております。というのは、一応、毎年大体時期でどのくらいずつというのがある程度見越しでできるものですので、それらを不足にならないように、9月、12月の補正で掲げていけば、最後のある程度見込んだ上で、そういった調整対応ができるのではないかとこのように、一応考えております。

岡本委員長 高久委員。

高久委員 浄化槽の設置ということに関しては、全体として那須塩原市がおくれているのか進んでいるのかというのは、再確認しておきたいと思いますが。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 現在、合併浄化槽につきましては23年度末で、うちのほうの調べですと大体1万4,000人が合併浄化槽を使っているということになっております。行政人口の比率でいきますと約12%が合併浄化槽を使っているということになっております。合併浄化槽だけの比較というのはちょっとなかなか難しいんですけども、一応、生活排水処理ということで公共下水道と、それから

農業集落排水、それから合併処理浄化槽等を足して、どのくらいの%が生活排水処理としてできているかというふうな形になりますが、ちなみに23年度末で下水道も含めた全体の処理が、下水道、それから農業集落排水、合併処理浄化槽、その他の種の処理ということで、全体を合わせますと一応8万2,400人程度の生活排水処理が扱えることになっておりますので、行政人口でいきますと70.3%になっております。ことしの全体の23年度末の全体の比較が、ちょっと手元に資料がまだそろっていないものですからあれなんですけれども、実は22年度末でいきますと、全体を合わせると那須塩原市においては大体ほぼ全体の間ぐらい、市と町ともに合わせますと、一応県内で大体ほぼ中位ぐらいに。

すみません。参考に21年度末の資料になってしまいますけれども、浄化槽でいきますと世帯で言うと那須塩原市は8.8%が合併浄化槽が使えることになっていると。これでいうと県全域で7.2%ということなので、平均よりは若干浄化槽が高くなっていると。ただ、なかなか浄化槽の場合には単純比較がちょっと難しいものですから、一応全体を公共下水道のほうで、それから農業集落排水なんかも全部足して今どうなのかという比較でいきますと、ちなみに22年度末で参考に、県の全体の平均が、これはあくまでも22年末、去年の数字ですけれども79.2%でございまして。ちなみに、那須塩原市は23年度末で70.3%ですね。市だけでいきますと、これもやはり22年度末、去年の数字ですが、市だけでいうと80.8%でございまして。町村のほうは若干落ちるんですけども、町部で68.9%という数字になっておりまして、全体を見るとほぼ大体中間ぐらいに位置するということになっていると思います。

岡本委員長 よろしいですか。

高久委員。

高久委員 そうすると、そういう中で、こういうふうに変更した予算を削られてしまったということになると、これを進めていきたいというのが市の方針ですね。普及を進めたいというのがあります。もちろん、下水道の問題もいろいろ聞いておりますが、そういう中で市はこういうことをやっていますよ。運営しますよという、そういう宣伝というか、周知、例えばしづらくなるということはないですか。

岡本委員長 下水道課長。

君島下水道課長 基本的には、それはないというふうには自分は思っております。今回は市の単独補助ということですので、ある程度限定されたエリアで、今認可とは言わないんですか、事業計画的というんですけれども、そのことを認可というか、そのエリアの中でどうしても整備が出来るようなエリアがありまして、そういったところを点検しているものですので、数字的にはこれで十分間に合うと思いますし、全体のやつは国・県の補助のほうの対象になるやつについては、これは基本的に全部こちらの要求どおりすべていただいております。それについても多分毎年どうしても下水道のエリアが広がってくると、合併浄化槽の補助基数がどんどん少なくなるといふか、下がり傾向にありますね。傾向を見ますと。土地は1カ所違いますけれども、全体的に見ると、少しずつ下がってきているように見受けられますので、運営の計画で、国・県計画書というのをを出して、毎年毎年の補助をもらえるよう交渉しているんですけれども、それがうちのほうで出している分は特に100%補助の対象にしてもらっていますので、それで十分足りているというふうには考えておりません。

岡本委員長 ほかにございませんか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

高久委員。

高久委員 やっぱり、最初、担当部署がしっかりといるんなデータをもとに、こういった予算、746万計上したんだと思います。それに対して、計算違いでパーセンテージ出せませんが、こういう形になったということなので、一律に1割はカットするみたいな方法というのが骨格予算であるわけですね。それに比べれば結構多いというのがあります。十分間に合うということで、一応そういう点は安心しているんですが、ただやっぱりこういう最初の計画そのものは、そんなにいいかげんな計画ではなかったはず。私はそう見ているんですが、それがこういう傾向になったということは、やっぱり大きな問題だということで、私はこの予算は認められないと。

岡本委員長 ほかに討論ございますでしょうか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終結したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

それでは、これより採決いたします。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものとすることに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

岡本委員長 挙手多数。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

そのほか執行部から何かありますか。

君島下水道課長（その他の報告。）

そのほかございますでしょうか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、以上で下水道課の審査を終了いたします。

ご苦労さまでした。

ここで、執行部入れかえのため、暫時休憩いたします。

休憩 午前10時35分

再開 午前10時39分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開します。

建設部の審査

岡本委員長 これより建設部の審査に入ります。

まず初めに、建設部長のごあいさつをお願いいたします。

薄井建設部長（挨拶。）

岡本委員長 ありがとうございます。

都市計画課の審査

岡本委員長 ただいまから、都市計画課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

では、まず建設部長のほうから担当職員の紹介をしていただきたいと思います。

（都市計画課出席説明員自己紹介。）

岡本委員長 それでは、今年度1年間どうぞよろしく願いいたします。

議案第59号の説明、質疑、討論、採決

岡本委員長 それでは、建設水道常任委員会を予算審査特別委員会（第4分科会）に切りかえます。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

若目田都市計画課長（議案第59号について説明。）

岡本委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見をお受けいたします。ございませんでしょうか。

鈴木委員。

鈴木委員 確認なのですが、1,400万掛ける3.15%ということ、1,400万をもう一回、お聞かせください。

岡本委員長 都市計画課長。

若目田都市計画課長 1,400万円の内訳につきましては、新町に分譲宅地が800万円、関谷に分譲宅地につきましては600万円ということで、それぞれ1区画ずつ800万円と600万円を合わせまして1,400万円ということになります。

岡本委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、討論を終結したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものとするので異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

そのほか執行部のほうから、何かありますでしょうか。

〔「ございません」と言う人あり〕

岡本委員長 それでは、以上で都市計画課についての案件は終了いたします。

ご苦労さまでした。

ここで執行部入れかえのため暫時休憩といたします。

休憩 午前10時48分

再開 午前10時50分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

都市整備課の審査

岡本委員長 ただいまから、都市整備課の審査を

行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

では、ここで建設部長のほうから、担当職員の紹介をしていただきたいと思います。よろしくお願いします。

(都市整備課出席説明員自己紹介。)

岡本委員長 ありがとうございます。それでは、今年度1年間どうぞよろしく願います。

議案第59号の説明、質疑、討論、

採決

岡本委員長 それでは、建設水道常任委員会を予算審査特別委員会(第4分科会)に切りかえます。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

松本都市整備課長 (議案第59号について説明。)

岡本委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見をお受けいたします。

鈴木委員。

鈴木委員 都市計画4項5目公園維持管理事業というIHヒーター、この修繕という8棟、黒磯公園木道園路修繕というところ、両方内訳。IHヒーターが1台幾らするのか。それも8棟分だと思うんですが、あと木道の園路修繕が幾らかかるのか、内訳をお出してください。

岡本委員長 都市整備課長。

松本都市整備課長 まず、鳥野目河川公園のIHコンロは1台当たり13万9,250円を見積もっておりまして、これが8台で116万9,700円、また黒磯公園木道園路修繕に関しては71万4,000円の見積もりをしているところでございます。予算計上しております。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 何でIHヒーターじゃなくちゃいけないのか。ガスコンロでもいいのかなというふうに、それはどういった理由なのかお聞かせください。

岡本委員長 都市整備課長。

松本都市整備課長 まずは、コテージにおきましては先ほども言いました火災予防上、ガス等やはり火災ということがありますのと、もう一つはガス設備になりますと、ガス供給、ボンベを置いてという、そういった維持管理が余計にかかってしまうということで、当初から電気コンロという設置、新築時からというふうになっております。

以上でございます。

岡本委員長 そのほかございませんか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、討論を終結したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものとする。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

そのほか執行部から何かありますか。

都市整備課長。

松本都市整備課長 そのほかはありません。

岡本委員長 それでは、以上で都市整備課についての案件は終了いたします。

ご苦労さまでした。

ここで、執行部入れかえのため、暫時休憩いたします。

休憩 午前11時01分

再開 午前11時11分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開します。

道路課の審査

岡本委員長 ただいまから道路課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまでございます。

では、建設部長のほうから、担当職員の紹介をしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(道路課出席説明員自己紹介。)

岡本委員長 ありがとうございます。それでは、今年度1年間どうぞよろしくお願いいたします。

議案第65号の説明、質疑、討論、採決

岡本委員長 それでは、議案第65号 市道路線の認定についてを議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

高久道路課長（議案第65号について説明。）

岡本委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。ありませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、討論を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第56号 市道路線の認定については、原案のとおり可決すべきものとする。ことと異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第59号の説明、質疑、討論、

採決

岡本委員長 それでは、建設水道常任委員会を予算審査特別委員会（第4分科会）に切りかえます。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

高久道路課長（議案第59号について説明。）

岡本委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。

高久委員。

高久委員 河川愛護費、道路愛護補助金で、骨格予算で1割ずつカットということなんです。この減らされている部分。そこでの、最初はゼロだったけれども、復活したよという形で1割ずつカットされています。最初の予算要求の積算というのはどういう根拠でやったんでしょうか。

岡本委員長 道路課長。

高久道路課長 これは、例えば道路愛護会でいいますと200前後の団体がございまして、1時間当たりも基本交付金額を決めて、あとはその活動日数、愛護作業等ございまして、その活動日数に応じて1日当たり幾ら、さらには出席人数、1回分の人数がどのくらいだということに積算していきながら、それを合計して最終的に積算をするものでございます。河川愛護についても、同じような形になるかと思っております。

以上です。

岡本委員長 ほかにございますか。

鈴木委員。

鈴木委員 2項1目の市道寄付申し出による分筆、測量等ということですが、もう少し詳しく2件と1件ということですが、1件当たりの料金等を含めて、市道、どこの場所なのか教えてください。

岡本委員長 道路課長。

高久道路課長 まず、寄付申出の分筆測量は南郷屋4丁目と南郷屋1丁目の分筆が、4丁目と1丁目の2件及び上黒磯地内1件の官民境の確定に伴う境界設置であります。もともとは、南郷屋4丁目については当初20万9,000円、南郷屋1丁目が24万1,000円、上黒磯地内が23万1,000円、今回で予定としては68万2,313円を当初計上しておりま

す。それが不足分です。

以上です。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 3項2目の工事請負費、これは同じく明神橋の関連でよろしいのかどうか、お聞かせください。

岡本委員長 道路課長。

高久道路課長 これについては、どこだという特定はしておりません。これから梅雨どきや8月、9月に豪雨、ゲリラ豪雨ですね。それら緊急用という形で計上してございます。

以上です。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 ある意味、予備費みたいな2つで考えていいのかどうかと、この金額で足りるのかどうかと、例年のを多分足すかなと思うんですが、そこら辺のところいかがですか。

岡本委員長 道路課長。

高久道路課長 極力職員でできるものとか、そういうのがあればやりますけれども、それともちょっと大きくなった場合は、この金額の中で対応する。もっと大きくなれば災害対応というふうな形になればと思いますので、当面についてはこれで間に合う。例年この程度出しているということなので、今回要求させていただいたものでございます。

以上です。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 大体こういったものというのは、おおむねあそこら辺という場所がある程度特定されているのか、そこら辺のところはどうなのか。

岡本委員長 道路課長。

高久道路課長 大体暴れるところは決まってくる場合もありますが、だいたいゲリラ豪雨というものは、地区を特定しませんので、飛び火する面も

あるんじゃないかという感じには思っております。

岡本委員長 ほかにございませんか。

人見委員。

人見委員 3項2目河川公園維持管理事業、この河川公園修繕というのはどこの場所か。

岡本委員長 課長。

高久道路課長 場所的には、赤沼地区、追沢、古町地区、ウトウ沢、和田山、堰場、公園については6カ所になります。

以上です。

岡本委員長 そのほかにございますか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

高久委員。

高久委員 河川愛護の骨格予算の関係なんです、最初の予算を聞いて、それなりに実績に基づいて要求したもので、それなりに信頼できるものだと思います。単純に1割カットしたというやり方は、やっぱりこれはちょっと実情に合わない。こういうところをしっかりと、私たちのほうもこれ見ていく必要もあるし、こういう必要なもの、生活にかかわるもの、生活密着にかかわるもの、こういうやつは単純にこういう率でカットしていくというのは賛成できないということで、認められないということです。

岡本委員長 そのほか討論はございますか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、討論を終結したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

岡本委員長 挙手多数。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

そのほか執行部のほうから、何かありますか。

〔「私どものほうではありません」と言う人あり〕

岡本委員長 以上で道路課についての案件は終了いたします。

ご苦労さまでした。

ここで執行部入れかえのため暫時休憩いたします。

休憩 午前11時27分

再開 午前11時29分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

建築指導課の審査

岡本委員長 ただいまから建築指導課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

では、建設部長のほうから、担当職員の紹介をしていただきたいと思います。

(建築指導課出席説明員自己紹介。)

岡本委員長 ありがとうございます。それでは、

今年度1年間どうぞよろしく願いいたします。

議案第59の説明、質疑、討論、

採決

岡本委員長 それでは、建設水道常任委員会を予算審査特別委員会(第4分科会)に切りかえます。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

唐橋建築指導課長 (議案第59号について説明。)

岡本委員長 説明が終わりましたので、各委員からの質疑、意見をお受けいたします。

高久委員。

高久委員 私3月に質問したものですから、今までに3件やって、さらに2件申し込みがあるという確認でよろしいですか。

唐橋建築指導課長 はい。

岡本委員長 そのほかございますか。

鈴木委員。

鈴木委員 この後、9月にしろ、また出てくる可能性というのは、今までの中で、耐震関係で何か調査に行ったことがありますよね。耐震というか.....。

〔「支援体制」と言う人あり〕

鈴木委員 支援体制。そういう流れから見ても、まだもっと改修したいというような人が出てきているだろうとは思いますが、そこら辺のところをある程度考えた上の2件なのか。また、なおかつ将来的に向かってまたふえる可能性もあると予測しているのか。そこら辺とかどうなのか、ちょっとお聞かせ願いたい。

岡本委員長 建築指導課長。

唐橋建築指導課長 ただいまの件に関しましては、既に当初予算で3件といったものが、4月始まりまして、もうすぐに消化したというふうな経過でございます。それで、今現在でトータルとしましては追加補正で2件ありますから、トータルで5件ということなんですけど、ただいまの段階で4件も希望があるんですね。ですから、その推移を見まして、できますれば希望にこたえていきたいというふうな考えでございます。

岡本委員長 鈴木委員。

鈴木委員 ここでふやしていく可能性は、一応はこれでという形なんですか。9月で出すのは。

岡本委員長 建築指導課長。

唐橋建築指導課長 状況の推移を見まして、希望者が多ければ、さらに追加というような形で申し上げたいというふうに考えております。

岡本委員長 そのほかございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

岡本委員長 ないようですので、討論を終結したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第59号 平成24年度那須塩原市一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものとする。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

岡本委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

そのほか執行部から何かありますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

岡本委員長 それでは、以上で建築指導課についての案件は終了いたします。

ご苦労さまでした。

本日の審査事項は以上で終了となります。

4その他に入る前に、ここで執行部退席のため、暫時休憩といたします。

執行部の皆様大変ご苦労さまでした。

休憩 午前11時36分

再開 午前11時37分

岡本委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会を開きます。

その他

岡本委員長 これより4その他に入ります。

委員から何かございますか。

〔発言する人なし〕

岡本委員長 ないようですので、事務局から何かありますか。

事務局。

小磯議会事務局書記 (事務局説明。)

岡本委員長 それでは、4その他を終了いたします。

閉会の宣告

岡本委員長 以上で建設水道常任委員会を閉会いたします。

なお、本委員会の審査報告書は、本職が作成し、議長に提出いたしますので、ご一任くださいますようお願いいたします。

大変ご苦労さまでした。

閉会 午前11時40分